



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース —介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう！—

**地域の事業所にも参加を呼びかけた学習会を開催し地域全体で改善課題を確認しよう**

## 「元気でいこう！介護の仕事 4Kなんて言わせない！」学習決起集会（新潟）

「現場で働く職員が福祉の仕事の魅力を語り、伝える運動」を旺盛に展開する必要がある

11月22日（土）、特養ホーム穂波の里・地域交流スペースで介護ウェーブの一環として「元気でいこう介護のお仕事・介護の仕事の働きがいと情勢」をテーマに学習・決起集会が開催されました。民医連外の事業所を含め、108名の方々が参加しました。

新潟民医連・21老福連共催で取り組んできた「ウェーブ」の節目として、仏教大学の岡崎祐司先生から「福祉現場が輝く労働条件と人材確保をめざして・福祉人材確保から福祉人材保障へ」と題する講演が行われました。

講演では、介護保険は医療保険と違い制度スタート時から要介護度別に給付制限が設けられており、利用者個人がいつでもどこでも安心してサービスが受けられる仕組みとなっていないこと。深刻化する福祉現場の人材不足解消のためには「人間生活、人間発達の最低限保障として国民最低限の軸となるような標準生計費を基準とする全国一律の最低賃金制度の立法が必要」であり、そうでなければ介護労働者も含めワーキングプアと呼ばれる低賃金体系の階層の改善にはつながらないこと。また、介護崩壊を防ぎ魅力ある介護現場にしていくためには「現場で働く職員が福祉の仕事の魅力を語り、伝える運動」を旺盛に展開する必要があることが強調されました。

フロアからは、この間取り組んできた介護アンケートの結果が「おぎの里」と「穂波の里」の職員から報告されました。また「ながおか医生協」と「ゆうえい会」からは、現場での介護実践の状況や仕事上の悩み・不安などが率直に語られました。同時に介護のやりがい・働きがいも語られ、誇りを持って働き続けられる条件整備を強く訴えました。



集会最後に「介護現場に働く職員からのアピール」を採択。来年に迫った介護報酬改定にむけ、更なる運動の前進を確認しました。

なお、集会に先立ち、お昼過ぎの30分間、三越デパート前で「介護保険の改善を求める」街頭宣伝・署名運動を行いました。短時間ながら100筆近くの署名が集まりました。

（※4Kとは、①きつい ②給料が安い ③結婚できない ④きりがない）

（2008年12月2日 新潟民医連 細貝昌明さんより）

## 「市民連絡会議」の対市交渉に職員が参加し要求を述べる！！（熊本）

11月21日（金）9：00から「市民連絡会議」が09年度の熊本市予算要求を行いました。介護保険制度問題で、ケアセンターくわみずの田口さん（ケアマネジャー）が要求を述べました。要求項目は以下の通りです。

- ① 介護報酬の引き上げを
- ② 通所サービス利用者へ食費の補助を
- ③ 介護ベッド等福祉用具レンタルへの制限に対して市独自の助成制度を
- ④ 新型特老施設に生活保護世帯にの入居を
- ⑤ 介護予防給付プラン料の引き上げを
- ⑥ 介護予防事業の効果について検証すること
- ⑦ 小規模多機能型居宅の報酬をあげること
- ⑧ 介護保険以外の福祉サービスの充実を

「高齢介護福祉課の答弁で、介護の財政は余ってるそうです。熊本市は、次期介護保険事業計画に関する市民説明会を開催しますので、皆で参加して状況を把握し、意見を述べましょう！」

- 12月2日（火）午後7時～南部市民センター
- 12月3日（水）午後7時～東部市民センター
- 12月4日（木）午後7時～西部市民センター
- 12月5日（金）午後7時～清水市民センター
- 12月8日（月）午後7時～熊本市総合保健福祉センター「ウェルパルくまもと」1階会議室

（熊本民医連くまもと介護ウェーブニュースNo.14 2008.11.27より）

## 「飯伊の1市14市町村議会」すべてに陳情と要請行動（長野）

11月12日から19日にかけて、飯伊の15市町村議会すべてに「介護保険制度の抜本的改善を求める」要請行動を飯伊社保協中心に行いました。

金子会長から、「今の国の政策は、福祉・医療の削減をことごとくおこない、その結果、生きることに困難を来たしている住民がいる。住民を守ることが自治体の役目である」と諭し、「あなたの議会から以下の内容を、国に意見をしてください」という趣旨で要請しました。

また、飯田市（福祉部長）と豊丘村（住民課長）では、担当部長との懇談ができ、介護の現場の様子や要望を訴えてきました。その中で、“介護が必要な方には必要なサービスを提供したい”ということが表明されています。（飯伊介護ウェーブニュースNo.06 2008.11.20より）



飯田市と八反田・ゆい・健和会・社保協



喬木村



豊丘村とはやしの杜職員

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp